

令和 4 年度

事業報告書

社会福祉法人睦福社会  
あかつき保育園

## 令和4年度事業報告書

### 社会福祉法人睦福社会の運営概要

昨年同様コロナ禍の中、不安の大きい一年であった。入園式間近に保育士がコロナウイルス感染となり、入園式を中止せざるを得ないスタートとなり、特に新入園児の保護者の皆様には多大な迷惑をおかけすることとなってしまった。様子を見ながら行事等も工夫しながらやったことで保護者に少しは安心を与えられたかなと思います。経営面では年度当初から5名の定員割れが発生し、委託費収入減により、経営に苦勞しました。そのような中、10月の新年度入所申し込み状況の結果を受け、市役所担当課より5歳児定員8名の所17名希望者がいるので遊戯室にて5歳児室の設置をと強制的に言われやむを得ず3月の末頃からその準備を整えた所であります。保育士1名の増員と設備投資（ロッカー、ピアノ、パソコン等その他）に頭を痛めています。念願であった定員減の願いの真逆になってしまいました。

そして、相変わらず保育士不足でぎりぎりの人数のため、保育士には過重負担となったが理解を求めながら、協力してくれたことには感謝しています。

そのような中ではありましたが、大過なく過ごせたことはよかったです。

1. 施設名 あかつき保育園
2. 種別 保育所
3. 定員 95名
4. 園長名 金城邦子
5. 職員 26名（常勤11名 非常勤8名 パート7名）
6. 措置児在籍数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
1歳児	18	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	215
2歳児	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
3歳児	19	19	19	20	20	20	20	20	20	20	20	20	237
4歳児	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
5歳児	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
合計	91	90	91	92	92	92	92	92	92	92	92	92	1100

### 7. 施設事業運営

#### (1) 園児の処遇

##### (イ) 園児組編成

同年齢による組編成としてきたが、4歳と5歳児は合同となる。

特に0歳児担任は、育児経験者を配置し、又、他のクラスも経験、年齢等を考慮し適材適所に配置したため保育の効果をより高めることができた。

## (ロ) 健康管理

登園時の視診は丹念に行い異状の有無の早期発見に努めるようにした。特にコロナを意識し発熱には一層の気づかいをした。

尚、異状が発見された場合は、保護者と連絡を取り合い善処した。特に乳児や未満児には、細心の注意を払い家庭と連絡を密に取るようにした。(連絡帳を多くに活用した。)

又、嘱託医の今西康次先生(じねんこどもクリニック)による年二回の健康診断及び中部地区医師会成人病検診センターによる蠕虫尿検査を実施し健康保全に努めるようにした。

又、歯科医師の黒潮先生(うしお歯科クリニック)による歯科検診も年二回実施し歯科衛生の啓蒙及び意識の向上に努めた。めろん組は虫歯予防対策の一環としてフッ化物洗口を実践導入した。

## (ハ) 栄養面の管理

市の栄養士の作成した献立表に基づく給食を実施し乳児食、幼児食に分けて調理をしてきた。特に乳児は個別の発達に適した離乳食から幼児食への移行を無理のないように実施して来た。

又、偏食、小食、食欲不振の子は家庭と連絡を取り合って栄養のバランスがくずれないように配慮した。

又、食育にも力を注ぎ、年二回食育集会を開催し、園児に食の大切さや関心を高め学習する機会を与えることができた。

## (ニ) 保育内容

新保育指針に基づく保育内容に意識して、特に社会問題化している児童虐待の早期発見に努めるようにした。又、特に心の教育を最重要視して日々の保育に臨むようにして来た。これまでの保育の見直しをし、子どもの主体性を育てることに特に意識をするようにした。これまでの一斉保育の方針を徐々に改め主体的保育を意識するよう保育士にも促したため、昨年よりは、やや改革が見られたかと思うが、残念ながら本格的に取り組もうとした姿勢が薄いのは少々残念に思えた。

尚、当然ながら基本的な生活習慣の確立をはかることを主軸とした個別指導を基本とする保育内容にし、子どもたちが生き生き楽しんでいるかを常に感じとるようにしてきた。

特に、0、1歳児は個別保育によるカリキュラムとし、常に子どもの心理状態を把握しながら発達段階に即した無理のない保育内容で全面発達を促すようにしてきた。特に個を尊重する保育をこころがけるようにした。

又、ミュージックステップ学習においては楽しい雰囲気を進めるようにし、常に子どもの状態を把握しながら進めるように留意してきた。

縦割り保育は、体育ローテーションや2ヶ月に1回のリトミックや散歩、あるいはクッキング等をとおして実施し、年齢差をこえてよりよい関係づくりで充実していた。今年度は、これまでの保育を見直しつつ、主体性のある保育をとということで、2歳以上児クラスは異年齢保育を試みる等、少しずつできることからやる方向で保育士たちも意識の変化ができるようになった。

サッカー教室(3.4.5歳児)を実施して運動能力を高める等、体力づくりの一層

の強化を計るようにした。又、外人講師による英語教室は計画では導入予定だったが、講師の選任ができず期待していた保護者には申し訳なかった。次年度は是非再開したいと思います。

#### (ホ) 安全管理

月一回災害訓練を実施し万が一に備えるようにした。常日頃より避難の際には周囲の大人の指示に従うことができるよう言い聞かせてきた。

又、お散歩等の園外保育を通して交通ルール等の理解を深めさせ危険性について認識させるようにした。散歩時には事前に散歩計画表の提出をさせ、保育士の意識を高めるようにした。

園舎内外の危険箇所の点検を実施し未然防止に努め事故のないように注意をはらってきた。しかし、2件のケガがあったが、よく調べてみたら家庭で起きたことと受診後知った。

#### (ヘ) 環境整備

植物の栽培を通して豊かな情操を育てるようにした。

知育教材のつみ木活動にも力を注ぎ、園児たちも好きな教具のひとつとして集中して遊び込むなど効果を上げることができた。

担任や保育士等の経験不足と多忙さで、時間もとりづらく栽培活動は十分なまでとはいかないがいくらかは体験することができた。

#### (ト) 衛生管理

清潔の習慣がつくように指導の徹底をはかるようにしてきた。

食前食後の手洗い、入室したときの手洗いや冬場のうがいの励行、歯磨きの励行を意識させてきた。各クラスにはインフルバスター(マイナスイオン発生器)や、プラズマイオンバクテクターを設置し感染予防に努めた。

食器の保管には、細心の注意を払い調理員は清潔な白衣を着用し、手指の消毒を励行し、害虫の侵入を防ぐようにし又、調理室にはオゾン発生器を設置し、伝染病の予防に努めた。

### (2) 職員の処遇

#### (イ) 健康管理

全職員年一回の健康診断を中部地区医師会検診センターにより実施した。調理員と乳児担当は欠かさず毎月の検便を実施し伝染病予防に努めた。

#### (ロ) 労務管理

就業規則を十分に活用し職員が快適に業務に専念できるように配慮した。

週労働時間は40時間以内になるように配慮し、年休も取りやすいようにしてきたつもりだったが、人員不足から例年よりは取得できづらかったかなと反省しています。

#### (ハ) 研修、講習

今年度はコロナ禍のため、対面での参加研修の機会は少なく、オンライン研修が主で必要性を感じずるものは、その研修を受講した。今年度は、キャリアアップの修了資格を持ってリーダーとなっている保育士にそのリーダーシップを発揮するための研修に力を入れてきた。

#### (ニ) 職員会

土曜日は週休の兼ね合いから、平日に実施して来た。

必要に応じて土曜日に実施した場合もあった。そして、参加者全員が発言の機会を与えられ、そこで常に職員全体の共通理解をはかるようにしてきた。

その他の保育会議、給食会議も毎月一回実施し、園児のそれぞれの把握に努めるようにし、課題ある子どもについては園全体でその改善をはかるように配慮してきた。

#### (ホ) 福利厚生

職員間の親睦を深めるためのバーベキューや、忘年会も中止となり職員間の親睦交流をはかることはできなかった。計画していた歓送迎会は新型コロナウイルスの影響により中止となった。

### (3) 保護者会

#### (イ) 総会

例年どおり予定していたが、コロナ禍のため密を避けるため中止となった。

#### (ロ) 講演会

コロナ禍のため中止となった。

#### (ハ) 保育参観及び懇談会

6月・11月に計画していた保育参観・懇談会はコロナ禍のため変更とし、7月～8月にクラス単位で数名の保護者をスケジュールを組んで実施したので喜ばれた。9月～10月には保護者とどうしても必要の園児は各クラス担任との個別の面談を実施し、こどもへの理解をより深め保育の方向性を見いだすようにした。

## 8. 施設事業管理

### (1) 事務関係

#### (イ) 事務の簡素化

コンピューターをリースで導入した。会計が複雑なため、毎月の指導をEY税理士法人事務所へ委託したため、安心することができた。

(ロ) 毎月一回、園だより、クラスだより、献立表、給食だより、保健だよりを発行し、保護者と共通理解を図ることができた。

又、ホームページでブログを立ち上げ、保護者へ配信をし喜ばれている。

### (2) 備品関係

当初の計画にはなかった5歳児室の整備に向けて必要な備品としてロッカールームの購入をした。その他のピアノやパソコン購入は、次年度に購入したい。

### その他

恒例行事となっている運動会は規模を縮小し、発表会はクラス単位で時間を分け観客数制限で実施でき喜ばれた。又、園児の大好きなプール遊びも水遊びに変更、えんそくもバスは借用せず徒歩で行ける範囲にしたりなどの工夫の一年となり大変であった。変更せざるを得なかったのは致し方なかった。

## 令和4年度 実施年間行事

4月		10月	
1日	第42回 入園式	8日	第42回 運動会
19日	誕生会	17～27日	個人面談 (3.4.5歳児)
22日	こいのぼり掲揚式	20日	誕生会
28日	避難訓練	27日	避難訓練
		28日	秋の遠足
5月		11月	
12日	読み聞かせ(中止)	5日	保育参観・講演会(中止)
18～19日	尿・蟻虫検査	10日	読み聞かせ
19日	誕生会	14～15日	尿検査
26日	避難訓練	17日	誕生会
		24日	避難訓練
		29日	劇団バク観劇
6月		12月	
4日	保育参観・懇談会・保護者総会(中止)	8日	読み聞かせ(中止)
9日	読み聞かせ	9日	お店屋さんごっこ
15日	歯科検診	10日	おゆうぎ会(クラス単位で)
16日	誕生会	14日	歯科検診
22日	避難訓練	15日	誕生会
		22日	避難訓練
		23日	クリスマス会
7月		1月	
15日	夏まつり(園児・職員のみ)	4日	新年集会
21日	誕生会	12日	読み聞かせ
22日	プールびらき(中止・水あそびへ変更)	19日	誕生会
28日	内科健診	26日	避難訓練・内科健診
28日	避難訓練		
29日	おたのしみ保育(中止)	2月	
		3日	節分集会
8月		16日	誕生会
18日	誕生会	24日	避難訓練
25日	避難訓練	28日	音楽発表会(3.4.5歳児)
9月		3月	
8日	読み聞かせ(中止)	3日	ひなまつり集会
12日	個人面談(0.1.2歳児)	9日	読み聞かせ
15日	誕生会	10日	お別れ遠足
22日	避難訓練	15日	お別れパーティー
		16日	誕生会
		23日	避難訓練
		25日	第42回 卒園式
		29日	第42回 修了式